

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6248 URL <http://www.aquadevice.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 義之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理総務部長 (氏名) 石田 克之 (TEL) 082-241-8674
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	359	37.4	13	—	12	—	8	59.1
2020年3月期第1四半期	261	△24.3	△8	—	△7	—	5	△70.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第1四半期	4.43		—					
2020年3月期第1四半期	2.78		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,497	2,178	87.2
2020年3月期	2,754	2,245	81.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 2,178百万円 2020年3月期 2,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	775	3.2	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を合理的に算定することが困難であるため、引き続き未定とさせていただきます。なお、現時点における新型コロナウイルスの感染拡大による影響を合理的に算定することは困難ですが、当第1四半期会計期間末時点における受注残高に基づいて予想される当第2四半期累計期間の売上高は前年同期比3.2%増を見込んでおります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期1Q	1,873,500株	2020年3月期	1,873,500株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期1Q	115株	2020年3月期	115株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期1Q	1,873,385株	2020年3月期1Q	1,873,385株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当事業年度におけるわが国の経済は、日銀が発表した6月の全国企業短期経済観測調査（短観）によると、新型コロナウイルスの感染拡大で世界の経済活動が停滞しており、企業の景況感を示す業況判断指数（DI）は、大企業製造業ではマイナス34となり6四半期連続の悪化となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図り、適正な人員配置と組織改革による生産性の向上とコスト削減に注力することにより採算重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の受注は、447,855千円（前年同期比31.4%減）となりました。受注が減少した主な理由は、前年同期はポンプ製品の大型案件の受注で受注高が一時的に増加していたためであります。売上高につきましては、359,129千円（同37.4%増）となりました。また、営業損益は、人件費の増加などで販売費及び一般管理費が増加したものの、売上の増加に伴う売上総利益の増加によって、13,071千円の営業利益（前年同期は営業損失8,178千円）となりました。経常損益は、営業利益の計上によって、12,974千円の経常利益（前年同期は経常損失7,632千円）となりました。この結果、当第1四半期累計期間の四半期純利益は、8,294千円（前年同期比59.1%増）となりました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大による売上高や受注高の著しい減少など、新型コロナウイルスの感染拡大による重要な影響は発生しておりません。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

[ポンプ製品]

受注は、食品関連企業、電力関連企業、海外企業からの受注が減少したことなどにより、203,139千円（前年同期比49.0%減）となりました。なお、ポンプ製品の受注が減少した主な理由は、前年同期は大型案件の受注で受注高が一時的に増加していたためであり、当第1四半期累計期間は概ね例年通りの受注水準となりました。売上高につきましては、食品関連企業、機械・電子関連企業への売上が減少したものの、電力関連企業、海外企業への売上が増加したことなどにより、204,202千円（同60.0%増）となりました。

[バルブ製品]

受注は、機械・電子関連企業からの受注が増加したものの、一般製造関連企業からの受注が減少したことなどにより、50,744千円（前年同期比2.2%減）となりました。売上高につきましては、機械・電子関連企業への売上が減少したものの、官公需の売上が増加したことなどにより、39,637千円（同1.6%増）となりました。

[部品・サービス]

受注は、官公需の受注が増加したものの、機械・電子関連企業からの受注が減少したことなどにより、193,972千円（前年同期比4.4%減）となりました。売上高につきましては、電力関連企業への売上が増加したことなどにより、115,290千円（同21.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末と比較して257,053千円減少し、2,497,723千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少156,472千円、受取手形及び売掛金の減少103,259千円、仕掛品の減少13,769千円、その他有形固定資産の増加13,796千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して190,412千円減少し、318,859千円となりました。これは主に、未払法人税等の減少68,037千円、賞与引当金の減少14,490千円、その他流動負債の減少100,520千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して66,641千円減少し、2,178,863千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上8,294千円、剰余金の配当74,935千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を合理的に算定することが困難であるため、引き続き未定とさせていただきます合理的な数値が算定できる状況になりましたら、速やかに業績予想を開示させていただきます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,534,213	1,377,740
受取手形及び売掛金	346,980	243,720
商品及び製品	262	3,033
仕掛品	119,092	105,323
原材料及び貯蔵品	85,345	93,949
その他	2,254	685
貸倒引当金	△2,772	△1,948
流動資産合計	2,085,376	1,822,504
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	57,490	59,249
機械及び装置(純額)	100,722	94,361
工具、器具及び備品(純額)	15,360	17,180
土地	366,082	366,082
その他(純額)	4,926	18,722
有形固定資産合計	544,582	555,595
無形固定資産	4,839	4,299
投資その他の資産	119,977	115,323
固定資産合計	669,399	675,218
資産合計	2,754,776	2,497,723
負債の部		
流動負債		
買掛金	52,207	46,714
未払法人税等	70,805	2,768
製品保証引当金	3,120	3,296
賞与引当金	38,356	23,866
役員賞与引当金	—	906
その他	200,714	100,194
流動負債合計	365,203	177,745
固定負債		
退職給付引当金	76,025	71,394
役員退職慰労引当金	68,043	69,719
固定負債合計	144,068	141,114
負債合計	509,272	318,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金	122,580	122,580
利益剰余金	1,992,466	1,925,824
自己株式	△125	△125
株主資本合計	2,245,504	2,178,863
純資産合計	2,245,504	2,178,863
負債純資産合計	2,754,776	2,497,723

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	261,312	359,129
売上原価	156,871	222,758
売上総利益	104,440	136,370
販売費及び一般管理費	112,618	123,298
営業利益又は営業損失(△)	△8,178	13,071
営業外収益		
受取配当金	80	80
作業くず売却益	650	242
雑収入	503	284
営業外収益合計	1,233	607
営業外費用		
売上債権売却損	184	129
売上割引	503	421
固定資産除却損	—	108
雑損失	—	45
営業外費用合計	688	704
経常利益又は経常損失(△)	△7,632	12,974
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△7,632	12,974
法人税等	△12,845	4,680
四半期純利益	5,212	8,294

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。